



広報

りしり

平成12年

5月号

No.352



沓形保育所入所式 (4月6日)

人のうごき

| | | |
|-----|--------|------|
| 世帯数 | 1,359 | (+2) |
| 人口 | 3,769人 | (-1) |
| 男 | 1,851人 | (+2) |
| 女 | 1,918人 | (-3) |

平成12年3月末日現在
(住民基本台帳登録人口)

おもな内容

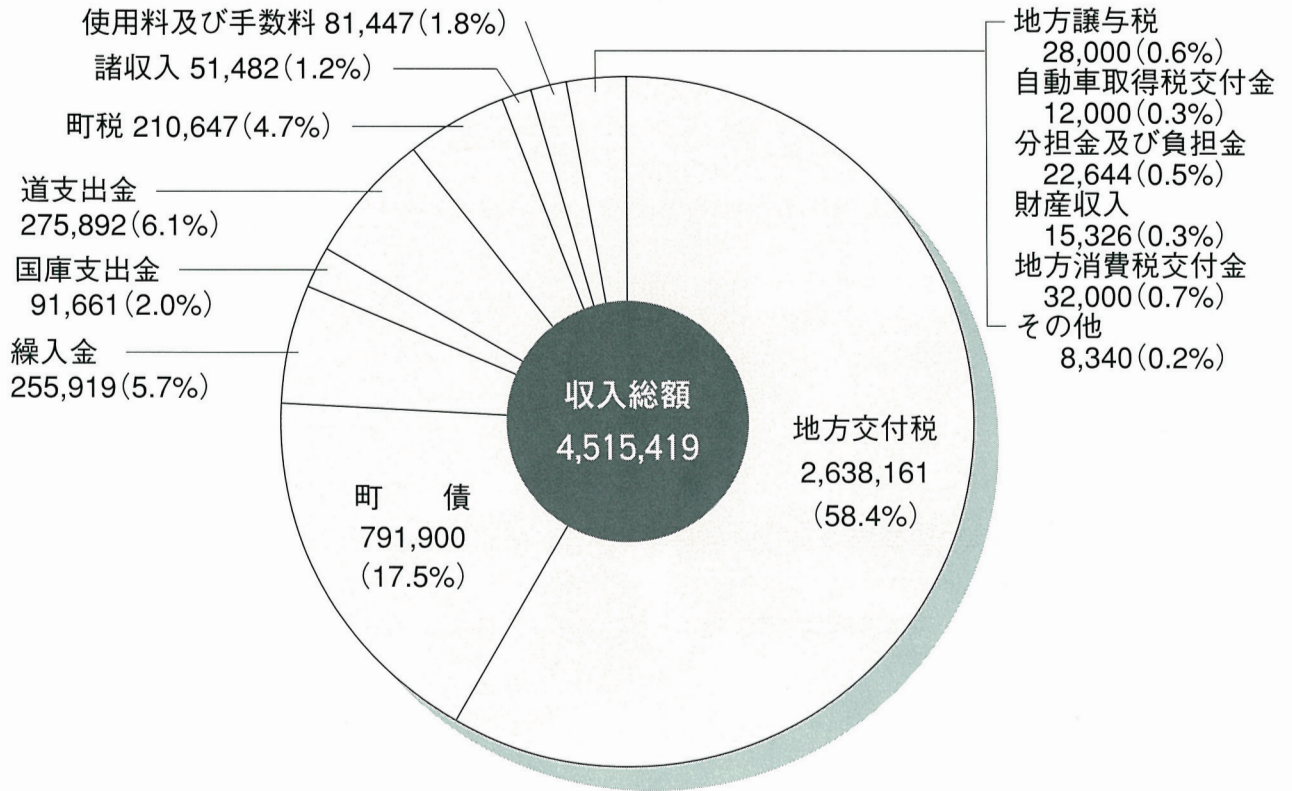
- 2～3… 平成12年度各会計予算決まる
- 4～5… 利尻島国保中央病院
「斉藤・須貝・鈴木先生の退任挨拶」
- 6… 利尻町事務分掌一覧表
- 7～8… 新採用・駐在所だより
- 9… 山火事注意
- 10… お知らせ
- 11… わが家のアイドル
- 12… りしりの博物誌(利尻の語り 140)
- 13… 消防だより
- 14… 戸籍の働き

交通事故死ゼロ記録5月1日現在2,110日

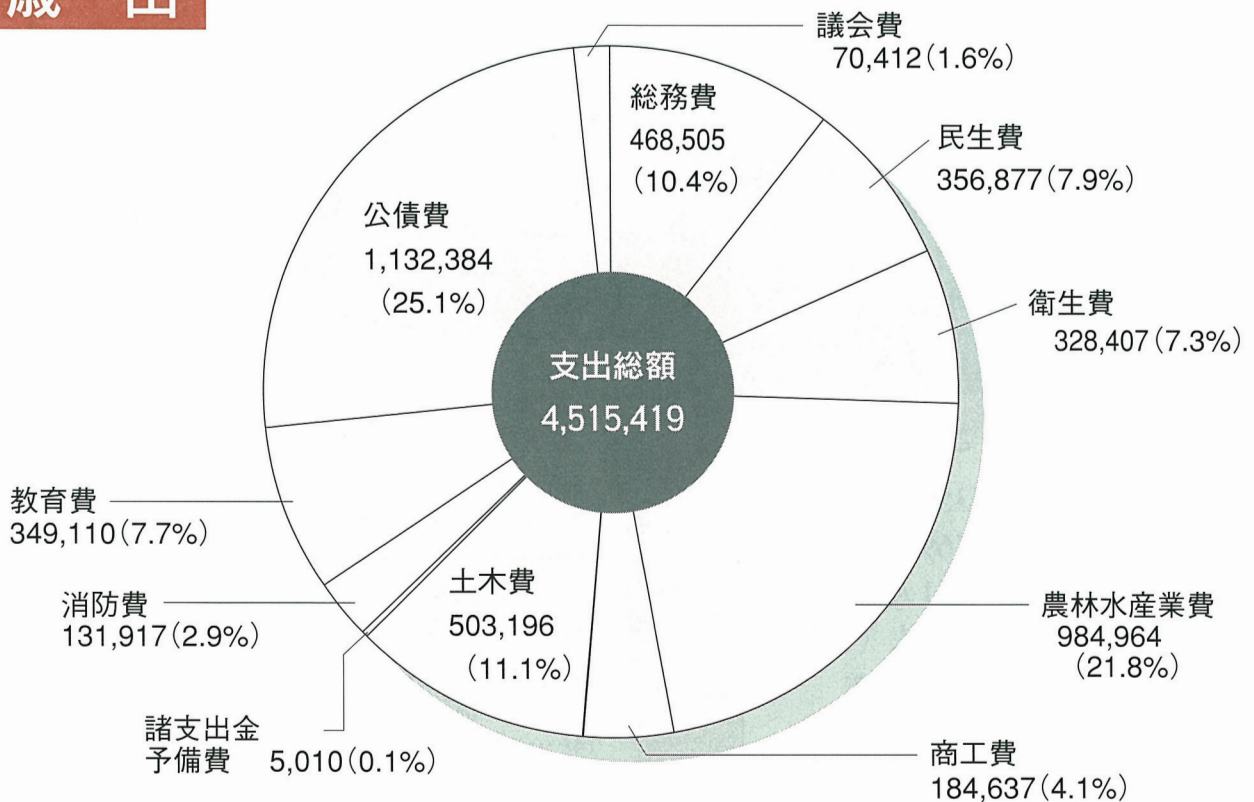
計 4,515,419 千円

歳入

単位：千円



歳出



平成12年度おもな事業

〔一般会計〕

単位：千円

交流促進施設整備事業 (709,100)

沿岸漁場整備開発負担金事業 (21,600)

杵形港整備負担金事業 (180,000)

杵形岬公園整備事業 (17,500)

船揚場施設整備事業 (34,000)

杵形市街15号線道路改築事業 (117,700)

神居13号線道路舗装事業 (10,000)

仙法志鬼脇線道路舗装事業 (10,000)

政泊8号線道路改良事業 (10,000)

〔簡易水道特別会計〕

杵形簡易水道施設整備事業 (58,900)

〔下水道事業特別会計〕

特定環境保全公共下水道施設整備事業 (536,700)

〔漁業集落排水事業特別会計〕

新湊地区漁港漁村総合整備事業 (41,300)

仙法志地区漁業集落環境整備事業 (56,800)

一 般 会

町税収入予算内訳

(単位：千円)

| 税 目 | 税 額 | 比 率 |
|-----------|---------|--------|
| 町 民 税(個人) | 98,618 | 46.8 % |
| 法 人 町 民 税 | 29,836 | 14.1 |
| 固 定 資 産 税 | 55,765 | 26.5 |
| 軽 自 動 車 税 | 3,083 | 1.5 |
| 町 た ば こ 税 | 23,345 | 11.1 |
| 計 | 210,647 | 100.0 |

歳出性質別内訳

(単位：千円)

| 区 分 | 金 額 | 比 率 |
|---------------|-----------|--------|
| 人 件 費 | 664,367 | 14.7 % |
| 物 件 費 | 429,450 | 9.5 |
| 維 持 補 修 費 | 51,575 | 1.1 |
| 扶 助 及 び 補 助 費 | 544,573 | 12.1 |
| 公 債 費 | 1,132,274 | 25.1 |
| 事 業 費 | 1,285,852 | 28.5 |
| そ の 他 | 407,328 | 9.0 |
| 計 | 4,515,419 | 100.0 |

平成12年度各会計総括表

(単位：千円)

| 会 計 別 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比 較 |
|-------------------|-----------|-----------|----------|
| 一 般 会 計 | 4,515,419 | 4,346,931 | 168,488 |
| 特 別 会 計 | | | |
| 国保事業会計 | 341,213 | 360,140 | △ 18,927 |
| 老人保健会計 | 513,827 | 508,125 | 5,702 |
| 港湾事業会計 | 23,834 | 24,357 | △ 523 |
| 簡易水道会計 | 134,920 | 157,780 | △ 22,860 |
| 宿泊施設会計 | 381,326 | 378,529 | 2,797 |
| 下水道事業会計 | 555,100 | 463,168 | 91,932 |
| 漁集排水事業会計 | 118,662 | 107,412 | 11,250 |
| 介護保険会計 | 221,447 | — | 221,447 |
| 特別養護老人ホーム会計 | 194,757 | — | 194,757 |
| 企 業 会 計 | | | |
| 砕石事業会計 (収益的収入) | 489,591 | 511,184 | △ 21,593 |
| 合 計 | 7,490,096 | 6,857,626 | 632,470 |

ごくろうさまでした

利尻島国保中央病院 内科医長 齊藤 晋 先生
内科医長 須 雅 彦 先生
外科医長 鈴 木 茂 先生

離任の御挨拶

内科医長 齊藤 晋

この度、四月末日をもちまして利尻島国保中央病院勤務を終えることとなりました。二年間にわたり島民の皆様には大変お世話になりました。紙面をお借りして御礼申し上げます。五月からは、北海道大学医学部附属病院総合診療部にて臨床研修、研究となります。“総合診療”は聞き慣れない方も多いと思いますが、従来臓器別専門科にとらわれることなく多臓器疾患例、予防医学、ターミナル・ケアといった横断的な分野を担当しております。昭和五十六年、岡山県にある川崎医科大学に総合診療部が設置されたのを皮切りに、平成七年より北海道大学医学部附属病院に総合診療部が設置され現在に至っております。残念ながら入院ベッドをもっておりませんので外来診療のみとなっております。受診される患者さんは多種多様であります。その総合診療部での二年間の後期研修は地域ケアやプライマリケアを主に研究の予定です。利尻島国保中央病院での二年間は毎日勉強でした。私のできる限りのことを還元できるように市立稚内病院、旭川厚生病院に研修にも行かせていただきました。また、道立鬼脇診療所へ週一回交代診療にも行きましたが、利尻島国保中央病院との病診連

携が確立され非常に有益であったと考えております。鬼脇地区は道立鬼脇診療所の無床化や老健施設の開設など様々な問題が山積していますが、今後も利尻島国保中央病院との連携がますます重要になると思われまます。利尻島全体でも介護保険のスタート、道立鬼脇診療所無床化に伴う入院病床の減など解決していかねばならない問題は沢山あります。しかし、利尻富士町国保篤泊診療所との病診連携が希薄なのが唯一心残りですが、今後の利尻島のことを考えると改善の余地は多いにありそうです。それらも私の研究テーマです。“病気をみるのではなく病人をみなさい”とは以前から言われていることですが、それを実行出来ていない医師が多くなりました。医学教育の原点に帰ってもう一度医療とは何なのか見直すべきと考えます。北海道大学医学部の学生教育にも携わりますので、地域医療というものを身をもってともに考えていきたいと思っております。二年間の利尻島国保中央病院勤務は私にとって貴重な経験となりました。私を支えてくださった利尻島の皆さんをはじめ病院スタッフの皆さん、関係部署の皆さんには心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

利尻島を離れるにあたって

内科医長 須貝 雅彦

海を渡る風はまだ冷たくても陽射しが春めいてくるこの季節を迎え、もう二年がたったことを思います。二年前には不安だらけであったことをほとんど忘れてしまっただけで利尻島の皆さんに大変よくしていただいたことをまず感謝申し上げます。利尻島に赴任する前、稚内でも小児科をしていた私はいままでも当院に小児科医が赴任したことがなかったこともあって、利尻島に小児科の需要がどの程度あるのか、小児科らしいことができるのか、また、内科医としてどの程度働いていけるのか、歴代の諸先生のご活躍も聞いておりましたので不安と緊張で一杯でした。

赴任してみると大変忙しくて、悩んでいる間もないほどでした。早速この島で、この病院の置かれてある立場というものを痛いほど感じました。不慣れであった内科の診療でしたが、住民の方々に迷惑をかけてはいけないという一心で同僚の先生方の協力も得て、徐々に落ち着いてできるようになりました。小児科領域については、赴任した時点で小児医療が継続するかどうか未定であったため、私が前任地でしていたような小児科診療を目指すわけにはいかず大変心苦しく思いました。限られたスタッフ、資源の中で、しかも自分がいなくなったら継続しないような診療体制にはできず、悩みました。そんな中、毎日の診療の折に触れ、周囲に御理解と御協力を求めてきました。利尻島の子供たちをみてまず感じたことは、意外なほど外で遊ばない、肥満傾向の子が多いということでした。(もちろん素直でいいところもたくさんあります!) 大人の生活習慣病も他の地域に比べて利尻島は多いと聞いていますが、子供たちの将来はさらに悪くなるのが予想されます。幸いにも学校の先生方からも協力が得られ、実態の調査、指導などもしてきました。この紙面上でも何回か発表させていただきましたが、今後も連続して対策を続けていかなければならない課題だと思っています。学校に関連することとしては、子供たちのこのころの問題もありました。悩みを持つ子供たちまたはその親に接する機会があり、彼らに教えられたことも多々ありました。また、熱心な先生方とともにこのころの問題を勉強する機会も与えられました。この場を借りて主張したいことは、このころの問題にしても生活習慣の問題にしても大切なことは子供たちを守り育てる立場である大人が、状況をよく理解して子供たちとより多く接することだと思います。利尻島の子供たちの未来のために、ともにがんばりましょう。

また、当院には私が赴任する前年度から産科が設置されています。前任地では毎日何人もの赤ちゃんが生まれ、忙しくも喜ばしい日々でしたが、利尻島では月に二、四人くらいで少し寂しく感じました。ですが、赤ちゃんは小さいながらも周囲を明るくするパワーに満ちています。普段内科で診ているおじいちゃん、おばあちゃんたちが出生を喜ぶ姿は印象的でした。一件の事故もなく大切な命を送り出せたのは緊張を強いられている若い助産婦さんや出張で来て下さっている産科の先生方とのチームワークだったと思っています。

利尻島に来て仕事上最も収穫だったと感じていることは、赤ちゃんからお年寄りまで患者さんたちを家族としてとらえられたことだと思います。これはここでなければ経験しなかつたことかもしれません。病気に對する不安を抱かれる患者さんたちをみているとまだまだ、自分自身の力不足を感じてしまいます。

個人的にはこの五月から旭川医大小児科に戻り研修を積んできます。もう一度この島に来ることができるとかどうかわかりませんが、そう言った時に恥ずかしくないようにしっかりと勉強していきたいと心を新たにしています。そして当院は今年一月から小児科を標榜、私の後任には佐々木先生が赴任することとなりました。今後小児医療の充実に

努めてまいりますのでご協力・ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

仕事以外にも楽しいことがたくさんありました。美味しい海の幸を食べるだけでなく魚を開いて干すことを覚えたり、地域・学校の行事に参加させてもらったり、山登りや島一周サイクリングなんかもしました。磯舟に乗って覗いた利尻の海は感動的にきれいでした。個人的には結婚して初めての生活がこの島であり、辛いことも楽しいことも全てが思い出深く感じられます。

末筆ながら、いつも暖かく接して下さった皆様のご健康をお祈り申し上げます。

離任の御挨拶

外科医長 鈴木 茂貴

早いもので、二年間の利尻島勤務を終え、この度この地を離れることとなりました。歴代の先輩達がこの地で勤務してきましたが、私の場合は最初の一年間が道立鬼脇診療所、後の一年が利尻島国保中央病院と、前例のない勤務形態でした。どこに勤めても医者の仕事がきついは同じことですが、一人で勤務するということはいかにも辛いものかと痛感させられる日々でした。専門分野での相談相手がない、患者さんが来る来ないにかかわらず常に待機してないければならない、人手の要る場合

でも一人または少ない人数で対処しなければならぬ、などなど都会の病院では考えられないような悩みが数多くありました。そんな辛い状況のなかでもなんとか二年間やってこられたのは、色々な方が私達を支えて下さったからだと思います。病院スタッフや事務関係の方はもとより、誰よりも私を支えて下さったのはやはり患者の皆様だと思います。「先生、よくなつたよ」という一言がどれだけ支えになってくれたことか。医者は、患者さんを治すだけでなく、逆に患者さんから色々教えられ、それを吸収し、お互いに成長していくものだという身を身にしみて学んだ二年間だったと思います。

私の外来に来て頂いて、私に色々教えて下さった患者さん達に、心からお礼を申し上げます。と思います。ありがとうございます。

これからは、島ではなかなかできなかったこと、特に私の専門分野である消化器一般外科領域での技術の向上を目指してがんばっていかうと思っております。そしてまたいつの日か、皆様のお役に立てればと思います。ただ、いつも残念に思うのは、全ての患者さんを治療できたわけではないということです。最近では医療技術の細分化、専門化がかなり進んでおり、私の専門分野の範囲だけでは治せる病気には限界があります。住み慣れた

この島を離れ、遠い地で治療を受けられた患者さんも数多くおられ、自分の力のなさを誠に申し訳なく思います。

ただ、一つ御理解頂きたいのは、私達は常に患者さんに対して最善の治療方法を提供するよう努力しているということです。島で治せるような病気でも、島外の専門医に診てもらえば医者としては非常に楽ですが、それでは何のためにこの島に勤務しているのかわかりません。しかし、その逆にこの島では治せないような病気を無理に治療して、かえってこじらせてしまうのは絶対にはやめてはならないことだと思います。このような離島での医療は、「ここまでは島内で治すが、ここから先は島外の大病院にお願いする」という境界線をしつかり設定することが重要だと思えます。これから先も「この病気はすぐに〇〇病院に行きなさい」と医者に言われることがあるかと思いますが、そのような考えがあるということを御理解頂きたいと思えます。さて、仕事の話ばかり書いてきましたが、それ以外のことも色々ありました。楽しいことも悲しいこともあり、また島の良

いとこ悪いとここの両方を見てきた二年間でした。島の良いところといえば、風土の良さ、食べ物の良さ、そして何よりも良かったのはやはり「人の温かさ」だと思います。

私に温かくしていただいた方に深く感謝いたします。反対に悪いことですが：：やはり交通マナーでしょう。警察官でもない私がこのようなことを書くのは何事かと思われる方もいらっしゃるかと思いますが、決して関係のない話ではありません。

一つは、「救急車が通るときに周囲の車の対応」です。救急車が通る時は道路脇に車を寄せることとなっておりませんが、そうではない方がたくさんおられます。特に対向車の方が、全く減速せずにビュンビュンすれちがって行くのを良く見かけます。一分一秒を争う救急搬送の時には非常に腹立たしく思います。人命に関わることでですので絶対

にやめてください。二つ目は、飲酒運転です。これも人命に関わることです。島内にはあまり交通機関がないという事情は確かにありますが、だから飲酒運転をしていいということにはなりません。今まで私はたくさん交通事故の患者さんを見てきました。飲酒運転での事故は本当に「悲惨」です。非常に悲しいことです。是非、少しでも飲酒運転が減ってくれることを切に願います。

利尻町職員事務分掌一覽表

平成12年4月1日現在

町長 田島 順 逸
 助役 笹原 喜 一
 収入役 佐々木 捷 昭
 教育長 富 樫 昇

| | | | | |
|-----------|---------------------------------|--------|--|---|
| 総務課 | 課長 | 寺山 明 | 総務係 | 係長 堀田秀利 主任 柴田修子 係 対馬 謙・柴田正良 |
| | | | 財政係 | 係長 小坂 実 主任 川端真由美・古屋恵一 |
| | | | 企画係 | 係長 上遠野浩志 |
| | | | 税務係 | 係長 田尻隆志 主任 佐藤佳伸・係 宮道信之 |
| | | | 町史編纂室 | 事務局長 西谷栄治(併任) |
| 民生課 | 課長 (兼保育所長・ 高齢者生活福祉センター所長) | 齋藤 俊 明 | 出納係 | 係長 白幡忠雄 係 岩見美佳 |
| | | | 町民係 | 係長 前川修士 係 新谷 司・長内さゆり 町民センター管理人 加嶋利一(併任) |
| | | | 福祉係 | 係長 佐々木日出雄 主任 佐野洋之 係 佐藤弘人・小坂勝哉(新採) |
| | | | 保健係 | 係長 根上 光 係 塩田 愛 |
| | | | 衛生施設係 | 係長 高山博通 |
| | | | 保健指導係 | 係長 平野ひとみ 保健婦 川村友紀恵・谷めぐみ(新採) 係 和田 涙 |
| | | | 在宅介護支援センター | 保健婦 竹村美鈴 |
| | | | 高齢者生活福祉センター | 生活相談員 大窪知史 |
| | | | 杵形保育所 | 主任保育士 兼田三千代 保育士 八講有子・対馬紀美子・西嶋麻美子・山本奈津子・岩木加奈絵(臨時) 係 戸田美穂子 公務補 工藤良子(臨時)・大窪真貴子(臨時) |
| | | | 仙法志保育所 | 主任保育士 佐孝直美 保育士 高橋千春・佐藤香織 公務補 石垣信子(臨時) |
| 水産課 | 課長 | 保野 洋 一 | 水産係 | 係長 齋藤喜好 主任 西島孝人・今野 淳 ウ二種苗センター 宮田彦彦 |
| | | | 港湾漁港係 | 係長 平等清文 係 矢田雅人 |
| 商工観光課 | 課長 | 柴田 喜 義 | 広報交通係 | 係長 村谷邦彦 主任 矢田秀喜 |
| | | | 商工観光係 | 係長 松枝正敏 係 張間静也 |
| 建設課 | 課長 | 澤谷 勉 | 建築農林係 | 係長 八講博之 係 佐藤和久 |
| | | | 土木係 | 係長 熊谷幸男 技師 中川篤志 係 高松宏樹・三浦ムツ子(臨時) |
| | | | 下水道計画係 | 係長 安藤敏朗 係 高松宏樹(兼務) |
| | | | 下水道技術係 | 係長 熊谷幸男(兼務) 技師 中川篤志(兼務) |
| 水道係 | 係長 水橋敏三 現場主任 石川勝利 係 北島政幸 | | | |
| 仙法志支所 | 支所長 | 宮森 英 明 | 次長 本波修悦 係 竹口和人 | |
| 宿泊施設 | 総支配人 | 鎌田 喜 男 | 調理長 井田 作 係 柴田昭夫・大野忠志 支配人 根塚浅夫(臨時) | |
| 碎石事業所 | 所長 | 北島 利 行 | 次長 平野実一 係 小坂勝敏 現場長 飯尾春美 現場主任 北村正人・関 恩 | |
| 特別養護老人ホーム | 施設長 | 上田 紀 宏 | 係長 小杉和樹 係 小倉節子・片瀬伸一 生活相談員 佐々木新・石垣 司 看護婦 石橋昭代・佐々香代子(新採) 栄養士 松谷つぐみ 主任介護福祉士 佐藤信子 介護福祉士 梨谷香林・畠山理穂・石川寛子・加藤晴美・瀬川友子・伊藤愛子・田中聖子・高丸良子・藤嶋智子(新採)・加藤 望(新採) 介護助手 川口美香・岡村幸子 | |

| | | | | |
|-------|------|--------|---------|---|
| 教育委員会 | 教育次長 | 中村 謙 造 | 総務係 | 係長 川端一輝 |
| | | | 学校教育係 | 係長 飯田敏一 係 藤原陽子 |
| | | | 学校施設管理係 | 係長 張間真理男 |
| | | | 社会教育係 | 係長 齋藤順悦 主任 中川広之 係 加嶋利一 社会教育主事 木下裕二・池原広文 公民館 鎌田正吾・三上信悟 総合体育館 関根智敏 |
| | | | 博物館 | 係長 西谷栄治 学芸員 佐藤雅彦 係 尾上幾美 |
| | | | 各学校公務補 | 杵形小 原田 隆(臨時) 仙法志小 杉森満紀子 新湊小 関 キノ(臨時) 杵形中 加藤敏文 仙法志中 上木治男(臨時) |

| | | | | |
|-------|------|-------|----|---------|
| 議会事務局 | 事務局長 | 大 腰 敏 | 書記 | 工 藤 雄 介 |
|-------|------|-------|----|---------|

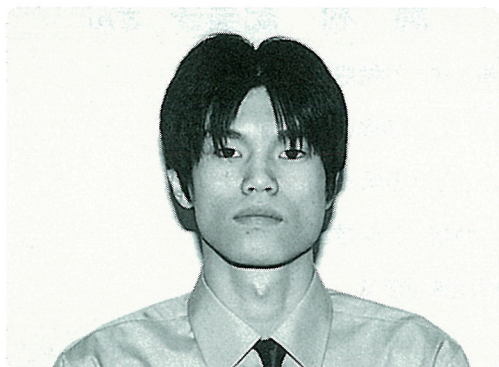
| | | | | |
|--------|-----|--------|-----|-----------------------|
| 病院事務組合 | 事務長 | 後藤 博 之 | 総務係 | 係長 葛西圭吾 主任 中山みゆき・澤谷 敬 |
| | | | 経理係 | 係長 小玉喜衛 |

| | | | | |
|--------|-----|---------|------|-------|
| 消防事務組合 | 消防長 | 大 島 正 治 | 総務課長 | 不 破 豊 |
|--------|-----|---------|------|-------|

異動者及び新規採用者

「はじめまして、 みなさんよろしく。」

新採用紹介



小坂 勝哉 さん

勤務先：民生課福祉係

出身地：利尻町

生年月日：S56.4.10

趣味・特技：体を動かすこと

仕事を早く覚えてがんばります。



谷 めぐみ さん

勤務先：民生課保健指導係

出身地：美深町

生年月日：S52.12.5

趣味・特技：水泳、スキー、羽球

大自然の中で毎日幸せな気分を感じながら生活しています。1日も早く利尻町を知り、地域の方々が健康な生活を送れるような活動をしたいです。わからない事ばかりですが、一生懸命がんばりますので、よろしくをお願いします。皆さん、利尻町の事、たくさん教えてください！



加藤 望 さん

勤務先：特別養護老人ホーム「ほのぼの荘」

出身地：紋別市

生年月日：S56.8.30

趣味・特技：散歩、スキー、スケート

精一杯頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。



藤嶋 智子 さん

勤務先：特別養護老人ホーム「ほのぼの荘」

出身地：稚内市

生年月日：S55.2.25

趣味・特技：バドミントン

いつまでも初心を忘れず頑張っていきたいと思います。



佐々 香代子 さん

勤務先：特別養護老人ホーム「ほのぼの荘」
出身地：熊本県熊本市
生年月日：S29.8.23
趣味・特技：園芸、ボウリング
利尻島国保中央病院から今年4月1日より、ほのぼの荘へかわって勤務をしています。入居者にとって、安心して過ごされるように1人1人に向き合って接し、いつか家族で生活されることを楽しみにして頑張っています。



高村 紀美子 さん

勤務先：利尻島国保中央病院
出身地：岐阜県岐阜市
生年月日：S46.4.29
趣味・特技：ビデオ鑑賞
精一杯頑張ります。



組野 雅代 さん

勤務先：利尻島国保中央病院
出身地：小清水町
生年月日：S45.5.25
趣味・特技：食べること、寝ること
妊婦さん一人一人にステキなお産を体験してもらえよう、頑張りたいと思っています。

駐在所だより

着任にあたって

稚内警察署沓形駐在所

警部補 稲垣 和光



四月の異動で釧路から家族五人で来ました、稲垣です。稚内警察署は、二度目の勤務で稚内で結婚した事から思いの多い所です。

子供は、長男、次男、長女とも沓形小学校にお世話になっています。

駐在所は、初めての勤務で多少戸惑っておりますが、早く島の生活に慣れ、微力ながら少しでも安全で住み良い町づくりに貢献すべく、努力する所存でありますので地域の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いします。

「大切な緑の資源」

山かじは もりをこわす かいじゅうだ

利尻町の林野火災は、多くの高山植物などを焼失した昭和62年、63年に連続発生したあと、これまで無火災が続いています。しかし、森林はつねに火災の危険にさらされており、一度発生するとその回復には長い年月と多大な労力と資金を要し、個人的な損失はもとより社会的損失もきわめて大きいものがあり、二度と我が町から林野火災をださないよう町民の注意と協力が必要です。

森林は災害を防ぎ、水源を涵養し、その豊かな自然環境で心に安らぎを与えるなど、生物や人が生きるための重要な役割を果たしています。

これからの時期、畑仕事や山菜採取、レジャー等で入林する機会が増えてきますので、ゴミ焼やたばこなどの取り扱いには十分注意して、今後も火災を発生させないようにしましょう。

利尻町では、林野火災予消防対策協議会を開き、林野火災の予消防対策について、次のことを決めましたので、入林の際はご協力をお願いします。

1. 林野火災警防期間

ア 警防実施期間 5月 1日(月)～ 7月 31日(月)

イ 警防強化期間 5月 10日(水)～ 7月 10日(月)

2. 非常警戒

ア 湿度 最小湿度45%以下のとき

イ 風速 毎秒10m以上のとき

ウ 連続して5日以上降雨のないとき

エ 林野火災通報を受けたとき

3. 非常警戒の措置

ア 一般入林者の制限(登山者、山菜採取者等)

イ 火入れやたき火の禁止

ウ 特別巡視の実施(町職員、森林事務所森林官、各地区森林愛護組合員等)



◎森林内や畑などで火入れやゴミ焼をする場合は、必ず消防署へ届出し指示を受けて下さい。

◎竹の子・山菜等を採取するため入林する場合は、必ず入林許可証(各地区森林愛護組合長さん宅にあります。)を携帯し、喫煙者は、携帯用灰皿等を携行するようにして下さい。

◎林野火災を発見した場合は、ただちに消防署、役場、役場支所へ連絡して下さい。

『あついよ』と きこえるはずだ 木のさけび

利尻町・利尻礼文消防事務組合消防署・宗谷森林管理署・沓形森林愛護組合連合会・仙法志森林愛護組合連合会

***** 利尻町交通安全基本条例を制定 *****

4月1日から利尻町交通安全基本条例が施行されました。

この条例は、利尻町における交通安全の基本理念と施策の基本を定めることにより、町民の安全で快適な生活の実現を図ることを目的としています。

○基本理念

町民の安全かつ快適な生活実現と人命を尊重し、町民一人ひとりが法令を遵守し、交通道徳を高めていく。

○施策

町民の交通安全意識の高揚と自主的な交通安全活動を確保するため、交通安全教育、広報、啓発活動及び交通環境の整備等の総合的な交通安全対策を推進していきます。

○町民交通安全の日

毎月15日を「町民交通安全の日」と定め、全町民をあげて重大事故につながる、スピードの出し過ぎや飲酒運転防止、またシートベルト着用のほか、走行中の携帯電話の禁止、歩道への駐車や迷惑駐車など、交通ルールとマナーを守り、交通事故死ゼロ3,000日をめざしましょう。

小児科ひとくちメモ 「いつかどこかで」

旭川で診ていた患者さんからある日電話がありました。

「私、自分で自分のことかわいいと思えるようになりました!」

今20代の彼女は幼年期からの難病と障害があり、世の中の偏見の中で語りつくせない怒り、いらだち、失望をかかえていました。その彼女が自分自身を受け入れることができるようになったのは、劇的ですが素晴らしい成長だと思い、感動しました。誰もが弱さをもっているという意味で“病氣”をかかえている、と言うと大げさでしょうか？ 私は“仲間”として成長した彼女に会うのが楽しみです。

利尻の皆さんの健やかな成長を願っています。

いつかどこかで会えるその時がお互いにとって素晴らしいものになりますように!

(利尻島国保中央病院 内科医長 須貝 雅彦)

カードで取れます会社や法人の印鑑証明書

旭川地方法務局稚内支局及び利尻出張所で、会社や法人の印鑑証明書が代表者印を押印していない申請書と印鑑カードで取れるようになります。

印鑑を登録済の方には、順次法務局から印鑑カード交付申請書が送付されますので、通知がありしだい手続きを済ませて下さい。

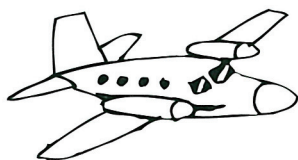
また、この方式を導入するにあたっては、代表者の氏名に使用されている文字が誤字、俗字であるときは、正字に引き直して取扱うこととしていますので御了承下さい。

○カードによる印鑑証明書発行開始月日

旭川地方法務局稚内支局 (☎0162-33-1122) 5月17日

旭川地方法務局利尻出張所 (☎01638-2-1559) 6月13日

5月の空



飛行機運航時刻表

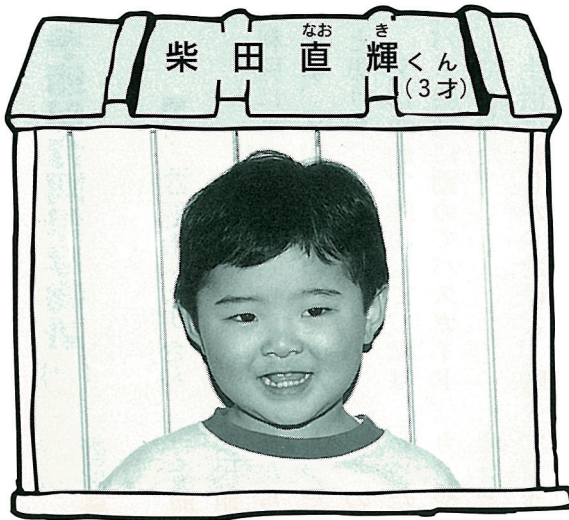
| | |
|-----------------------|-----------------------|
| 利尻発 12:40 → 稚内着 13:00 | 稚内発 12:00 → 利尻着 12:20 |
| 利尻発 15:30 → 稚内着 15:50 | 稚内発 14:50 → 利尻着 15:10 |
| 丘珠発 10:35 → 稚内着 11:35 | 稚内発 12:00 → 丘珠着 13:00 |
| 丘珠発 14:45 → 稚内着 15:45 | 稚内発 16:15 → 丘珠着 17:15 |
| 千歳発 11:25 → 稚内着 12:15 | 稚内発 12:45 → 千歳着 13:35 |

※利尻発着の便は5月23日から26日まで運休となります。

平成版

わが家のアイドル

89



仙法志字本町
父：剛さん
母：貴子さん

♡お母さんからひとこと
素直でやさしいお兄ちゃんの
ままでいて下さい。

仙法志字政泊
父：玲さん
母：明美さん

♡お母さんからひとこと
明るく活発でおちやめな萌里。
ますます元気にお友だちと楽し
く遊んでね。

心のこもった声かけにご協力を

街に笑顔を、 あいさつを!

気軽に交わすあいさつは、心と心のおつきあい
～広げよう声かけ運動実施中～

おはよう!
こんにちは!
お元気ですか!
ごくろうさま!



利尻の語り (140)

季節保育園保母物語 (一)

語り 西島みつ子さん

宮城で音楽に出会う

私が音楽に出会ったのは宮城県でした。私の父は樺太の本斗^{ほんと}というところで鯨場の建網をしたの。昭和二十年の終戦で、母の実家のあった宮城に引きあげて、登米^{とみ}小学校に通いはじめたの。

そこで私は先生や友達から「もーちゃん」って呼ばれて「もーちゃん音楽やろうよ」って誘われて、友達二人とピアノや音楽を、二人の先生から習い始めたわ。

樺太から宮城に来た父は、漁船漁業を始めて、山形県の酒田や北海道の函館に出かけていました。ある時、利尻で鯨や鱈が捕れるわということを知り、利尻に行くことになったの。宮城から

年四月から沓形季節保育園に勤めることになったのよ。

利尻に来たのは、昭和二十八年頃、私が十七才の頃だったと思うわ。

父は漁船で鱈釣して、私はバス会社に勤めてバスガイドしてました。

生活は厳しかったけど、時間があくと小学校に行つて、ピアノを弾かせてもらつたのよ。音楽は私の楽しみだったからね。

こうして、小学校のピアノを弾かせてもらつていたら、小学校の先生が、「沓形で季節保育園を開くということだからピアノを弾けるなら、季節保育園に勤めて子どもたちといっしょに音楽してみたら」ということを話してくれたの。ピアノだってそんなに上手じゃなかったけど、好きな音楽で仕事ができるかもしれないということ、昭和三十一年

季節保育園は沓形にあった公民館が使われていたわ。四月から十月までの季節保育園だったの。

その頃の利尻は、鯨漁が終わったけど春から秋まではワカメやウニ、コンブ、テングサなどを獲っていたの。そしてジャガイモやダイコン、キヤベツ、ニンジンなどの畑仕事もみんなしていたわ。

だから、町では季節保育園を開いて、町の人が働きやすいようにするということだったんでしょね。でも、保育園にかかる経費については、子どもを預ける家の負担でまかなわれていたの。鯨が獲れなくなつたからか、利尻でも厳しい生活が続いていたから子どもがいるすべての家庭が経費を負担して季節保育園に子どもを預けることができなかったようです。そうした町の厳しさ辛さは

あつたけど、季節保育園に来る子どもたちを大事にしなればいけないと思つて、一緒にいた人たちと、頑張つたのよ。

その頃の教材はすべて手作りだったわ。クレヨンで絵を描いて作った出席カード、紙芝居や指人形なども作ったわ。



大安寺での沓形季節保育園閉園式 昭和33年10月

防ごう! 山火事・留守火事

春は火災多発期です!

無火災記録

七百十三日(四月十日現在)



春の火災予防運動は終わりましたが風が強く空気の乾燥した危険な時期はまだまだ続いています。さらに、これからは山や海へ出かける機会が多くなる事から、留守火事やタバコの火の不始末による山火事が懸念されます。初めは小さな火でも、燃え出すと火の回りが早いので、充分な注意をお願いします。



ゴミの焼却は風の無い火を選び、消火器や水バケツを用意する。また消防署へ報告する。



空気が乾燥しています。タバコのポイ捨ては、絶対にやめてください。

あぶないよ

ひとりぼっちにした

その火

少年消防クラブ退部式!

3月26日、少年消防クラブの退部式が行われました。

班長以上には感謝状と記念品が、全行事に出席したクラブ員には皆勤賞と記念品がそれぞれ贈られました。

1年間さまざまな行事をとおり、火災予防のため頑張ったクラブ員の皆さん、本当にご苦労様でした。





戸籍の

うづき

自3月1日
至3月31日

おこやみ

申し上げます

いつまでも

お幸せに

◎死亡

| | | |
|--------|-------|-----|
| 別住 | 氏名 | 年齢 |
| 3/11 政 | 大島 浩一 | 66歳 |
| 3/26 泊 | 酒井 セツ | 98歳 |



◎婚姻

| | |
|---------|---------------|
| 3/4 富野 | 池田 和文 |
| 3/10 新湊 | 長岩 留美 高津 健 |
| 3/30 泉町 | 堀本由紀子 |

利尻島国保中央病院

産婦人科診療のお知らせ(予定)

札幌医大産婦人科出張診療の日程は次のとおりです。

| | |
|---------|-----------|
| 五月 一日 | 齊藤 豪 講師 |
| 五月 八日 | 寒河江 悟 助教授 |
| 五月 十五日 | 遠藤 俊明 助教授 |
| 五月 二十二日 | 小泉 基生 講師 |
| 五月 二十九日 | 齊藤 豪 講師 |

受付は、午前中だけです。
詳しくは、利尻島国保中央病院へ問い合わせ下さい。

ご厚情に 感謝します

この度、次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので紙上を借りてお礼申し上げます。

仙法志字政治 大島久美子様から、夫 浩一様の香典返しを廃して

稚内市富岡 津田かほる様から、夫 信英様の香典返しを廃して

杓形字本町 酒井義一様から、母 セツ様の香典返しを廃して

よせられた善意

この度、次の方々から寄附がありました。町では善意に感謝すると共に、有意義に使用させていただきたいと存じます。

ありがとうございます。

一般寄附金

天塩町

佐々木コンクリート工業(株)

代表取締役

佐々木 鉄一 様より

一金 三十万円

利尻島建設廃材処理協同組合

組合長

吉安 隆也 様より

一金 六十五万円

指定寄附金

(特別養護老人ホーム施設備品購入資金として)

酒井 義一 様より

一金 二十万円

(交流促進施設建設資金として)

米本 末松 様より
一金 二十万円

利尻富士町

(株)利尻生コン

代表取締役社長

中田 勇 様より

一金 百万円

運転免許証更新時講習会

- 5月16日(火) 利尻町民センター
- 優良講習
午後5時30分より



※更新手続きをした方でなければ受講できません。
稚内警察署杓形駐在所 ☎4-2110